

株式会社柴田工業

SDGsの取組

取組・活動内容	<p>株式会社柴田工業は、0から1を創る企画力と耐震補強+太陽光設置工事の確かな技術力で、人々の暮らしや地球環境の為に何が大切かを最優先に考え、フレキシブルに「かわる」ことができ、明日を最適なものに「かえる」会社です。これまで17自治体400以上の施設にクリーンなエネルギーである太陽光発電設備+レジリエンス強化を目的として、非常用電源を設置して参りました。これからもより多くのクリーンなエネルギーを増やし続け、SDGs(持続可能な開発目標)を推進し、地域社会の持続的な発展に貢献して参ります。</p> <p><弊社の強み>①耐震補強技術…14年間で累計3,500件以上の施工実績と構造設計技術を保有。②公共事業実績…6年間で17自治体、約400施設の施工実績。再生可能エネルギーと防災を組み合わせ、自治体/パートナー企業/地域との連携スキームを独自に考案。③太陽光発電技術…耐震補強技術を活かした構造計算・設計で、古い建物でも十分な強度で施工が可能。</p>			
		<p>目指すゴール</p>	<p>取組・活動内容とゴールとの関係</p>	<p>目標</p>
	<p>経済</p>	<p>8</p>	<p><u>資格取得の推奨</u> 専門分野を深堀していく取り組みを行っております。</p> <p><u>安全大会の開催</u> 実施し高い施工基準を保てるような指導を協力業者に対し行っております。</p> <p><u>出張授業の実施</u> 太陽光発電設備についての理解を深めていただく活動を名古屋市内の小学生向けに行っております。</p>	<p>安全大会年2回の実施 出張授業月1回の実施</p>
	<p>社会</p>	<p>9.17</p>	<p><u>事業モデルの確立、拡散</u> 3.11の教訓に基づき、学校の屋根に太陽光発電施設を設置することで避難所に非常用電源を整備し地域防災機能を向上させる「公共施設屋上太陽光発電事業」という、災害に強いまちづくりのためのビジネスモデルを確立しました。また、パートナー企業との協業により、活動範囲を関西地区・九州地区にも広げており、今後も多様なパートナーシップを通じて他地区でも活動を広めて参ります。</p> <p><u>認証制度立上への取り組み</u> 当社では太陽光発電設備の施工基準を建築物同様に扱っております。これを太陽光業界の常識にしたい、という思いから現在認証制度立ち上げを行っております。</p>	<p>多様なパートナーシップを通じて、太陽光発電設備を、建築物同様の高い施工基準で施工する会社を2023年までに200件増やすことを目標とします。</p>
<p>環境</p>	<p>7.11</p>	<p><u>公有財産を活用した太陽光発電事業公共施設</u> の屋根へ太陽光設備を設置することで、再エネ促進によるCO2削減、地球温暖化対策、災害・防災対策といった、人々の安心安全な暮らしの保障やサステナブルな社会の実現に取り組んでいます。</p> <p><u>身近な建物を活用した太陽光発電設備事業</u> 事業性と貢献性の両立を目指し、再エネ事業をより高度なビジネスへと発展させるべく、クリーンエネルギーの拡張に向けた施策を構築して参ります。</p>	<p>2025年までに約500件、約150Mを目標とし太陽光発電設備を設置します。</p>	